

■ グループ紹介

王子製紙株式会社

1. はじめに

当社は1873年（明治6年）、わが国初の洋紙の「抄紙会社」として渋沢栄一により創業されて以来、日本の製紙産業を代表する企業として、120数年にわたり一貫して紙づくりに専心してまいりました。文化、生活、産業を支える基礎素材であるさまざまな紙を安定して供給することを使命とし、時代とともに変化する紙への要求に的確に対応し、常にお客さまに安心して使っていただける良質の紙を廉価で提供してまいりました。

情報化、国際化が進むなど急速に社会情勢が変化している今日、製紙産業に強く求められている生産設備の整備や統廃合による効率化、製造技術の向上、研究開発分野の充実に積極的に取り組む一方、特に21世紀に向けて最重要課題である資源、環境に関する諸問題にも企業努力を傾注しております。

即ち、植林事業を積極的に展開する「森のリサイクル」運動と古紙資源の一層の活用を進める「紙のリサイクル」運動、省エネルギー活動の更なる推進により、広く地球的視点に立って環境と調和した企業活動を継続し社会へ貢献することを基本理念としております。また世界企業として内外競争力の強化、海外植林事業の積極的な展開、新技術の開発等を推進し、世界をリードする総合紙パルプメーカーをめざしております。

2. 現況

- (1) 資本金 1,038億円
- (2) 従業員数 13,563名（1999年3月31日現在）
- (3) 売上高 8,443億円（1998年度）
- (4) 本社 東京都中央区銀座4-7-5
- (5) 国内工場数 17工場

3. 主たる事業目的

- (1) 紙類、パルプ類及びその副産物の製造、加工および売買

- (2) 木材、合成樹脂加工製品、包装資材、化学薬品、不織布の製造、加工および売買
- (3) 澱粉、糖化製品、水産物、酒類の製造、加工および売買
- (4) 冷水、蒸気等の熱供給に関する事業
- (5) 前各号に関連するプラントの設計、据付および売買ならびに技術指導

4. 主たる製品種目

- (1) 新聞用紙
 - (2) 印刷・出版用紙
上質紙、書籍用紙、中質紙、グラビア紙、下級印刷紙、薄葉印刷紙、微塗工紙、アート紙、コート紙、軽量コート紙、エンボス紙、キャストコート紙、アートポスト、高級白板紙、特殊印刷紙
 - (3) 包装用紙
未晒・半晒クラフト紙、純白ロール紙、両艶晒クラフト紙、片艶晒クラフト紙、薄葉模造紙他
 - (4) 事務用紙
 - (5) 白板紙・板紙加工
 - (6) 特殊紙
工業用原紙、ファンシーペーパー、アルミ蒸着品、パーチメント紙、コンデンサーペーパー、その他絶縁紙、ガラス繊維紙、プラスチックフィルム、気化性防錆紙、接着紙原紙、ライスペーパー、グラシンペーパー、その他工業用雑種紙
 - (7) 情報用紙
感熱紙、磁気記録紙、情報用紙、複写用紙他、
 - (8) 粘着紙、転写紙
 - (9) 家庭用紙、紙おむつ
 - (10) ダンボールおよびダンボール加工品
 - (11) その他
紙器、不織布、パルプモールド、磁気カード、関連ケミカル、関連機械等
- 所在地：〒104-0061東京都中央区銀座4-7-5
 (文責：技術本部本部長付部長 魚山和春)